

令和8年度移住・交流促進のためのセミナー開催業務委託仕様書

1 委託業務名

令和8年度移住・交流促進のためのセミナー開催業務委託

2 履行期限

令和9年3月31日（水）

3 委託の目的

県内市町村等と連携し、都市部住民が本県への移住に関心を持つようなセミナーを開催し、県外からの移住・交流を促進する。

4 委託業務内容

鹿児島県が実施する「かごしま移住・交流セミナー」（以下「セミナー」という。）の開催において、以下の業務を行う。

(1) セミナーの企画立案

- ① 主に首都圏及び大阪、福岡在住の子育て世代や結婚・妊娠・出産などのライフイベントを控えている若年層（20代後半から30代後半）をメインターゲットとして、鹿児島県の移住先としての魅力や暮らし・仕事などを伝えるセミナーを県と協議の上、企画する。
- ② セミナーは計12回程度（オンライン10回程度、対面2回程度（東京都・大阪府各1回））開催する。
- ③ オンラインセミナー

ア 開催方法等

配信に使用するオンラインツールについては、参加者がスマートフォン、タブレット、パソコン等のデバイスから容易に利用できるツールを選定し、配信に必要なアカウント等については、受託業者が準備すること。各100名程度が参加可能な規模とする。

イ 開催日時等

- ・ 開催日程については、令和8年6月24日（水）、7月15日（水）、8月4日（火）、9月9日（水）、10月7日（水）、11月11日（水）、12月16日（水）、1月20日（水）、2月17日（水）、3月10日（水）とする。ただし、10月以降は予定のため、変更になる場合がある。時間帯はすべて夜間（19:00～20:30の時間帯で60～90分を想定）とする。
- ・ 受託業者都合（ゲスト等の都合含む）により、県が決定した日程でのセミナーの開催が不可能である場合は、県と協議の上、日程を再設定すること。

ウ テーマ及びタイトルの設定

本県で働き暮らす魅力を具体的にイメージできるようなテーマや移住検討者の関心が高いトピックをテーマに設定し、そのテーマを効果的に訴求するタイトルを提案すること。テーマ及びタイトルについては、県と協議の上、設定する。

なお、県外に暮らす本県出身者が、その配偶者などと出身地にUターンする移住を促進するため、令和7年度に作成したキャッチコピー「愛する人と、愛せる場所へ。」をテーマの一つに含むこと。

※ 令和7年度のテーマ等については別紙のとおり

エ ゲスト等の登壇

- ・ 各セミナーには、各回テーマに沿って、参加者の移住に関する不安解消につながるエピソードや、本県への移住の魅力を効果的に発信できる先輩移住者等をゲストスピーカーとして1名以上登壇させること。ゲストについては受託業者が提案し、県と協議の上、選定する。
- ・ ゲストに対して謝金等を支払う場合は、委託料の中から支出すること。
- ・ 各セミナーに参加する市町村等のPRタイムを設けること（参加市町村等はテーマや開催時間により3～5市町村等）。
- ・ 各セミナーについて、かごしま「よかところ」暮らし支援センター相談員を出演させることとし、相談員との連絡調整等を行うこと。

オ アーカイブ動画の制作・公開

開催した各オンラインセミナーの内容を、一定期間 YouTube 等の動画配信サイトで限定公開できるよう、セミナーの様子を録画するとともに、必要に応じて再編集を行い、アーカイブ動画を制作すること。アーカイブ動画の納品期限は各セミナーの開催日から10日後を目安とする。

④ 対面セミナー

ア 開催日時等

開催日程については、東京会場は、令和8年7月26日（日）とする。大阪会場は令和8年10月17日（土）・18日（日）・24日（土）・25日（日）のいずれかとし、県と協議の上、設定する。時間帯はすべて日中とする。

イ 開催会場等

- ・ 対面で開催するセミナー会場については、県と協議の上選定し、会場使用料、設備使用料、開催にあたって必要なその他の経費の支払いを行う。
- ・ 東京都で開催するセミナーの会場は、ふるさと回帰支援センター・東京のセミナールームの利用が可能であるため、会場使用料は原則不要であるが、受託業者都合（ゲスト等の都合含む）により、県が決定した日程でのセミナーの開催が不可能である場合は、県と協議の上、日程を再設定すること。また、これにより会場使用料等が発生する場合は、受託業者において負担すること。

【東京会場の予約状況】

令和8年7月26日（日）セミナールームCD

10時30分から15時まで

（開催準備から完全撤収までを時間内に行うこと）

- ・ 大阪府で開催するセミナーの会場は、集客等が見込める会場を受託業者において提案し、甲と協議の上、選定する。
なお、参加者30名程度、市町村10市町村程度が参加可能な規模とする。
- ・ 対面セミナーの会場には、セミナー参加者からの個別相談に対応可能な各市町村のブースを設けることとし、ポスター等の掲示が可能なバックパネル等を設置すること。
- ・ イベント自粛等の必要性が生じた場合には、県と協議の上で、オンライン等による開催を検討すること。

ウ ゲスト等の登壇

- ・ 各セミナーには、東京圏や関西圏から鹿児島県へ移住した先輩移住者で、参加

者の移住に関する不安解消につながるエピソードや、本県への移住の魅力を効果的に発信できる方をゲストスピーカーとして1名以上登壇させること。ゲストについては受託業者が提案し、県と協議の上、選定する。

- ・ ゲストに対して旅費・謝金等を支払う場合は、委託料の中から支出すること。
- ・ 参加者と先輩移住者（ゲスト）、市町村等の相互交流のプログラム（交流会等）を設けるなど、対面開催ならではのプログラムを設けること。

(2) セミナーの運営

(1)で企画したセミナーについて、円滑に運営できるよう、次の業務を行う。

① 運営スタッフ等

- ア 各セミナーにつき、1名以上のファシリテーターを設置し、セミナーの進行を行うこと。
- イ オンラインセミナーについては、セミナーで使用するオンラインツール等の操作を行い、配信トラブルが発生しないよう万全の準備を行うとともに、受託者の責任においてトラブル発生時の対応が可能な体制を準備すること。
- ウ 対面セミナーについては、当日のセミナー運営が円滑に行われるよう必要な運営スタッフを会場に配置すること。
- エ 運営スタッフ等について、旅費や謝金の支払いを含めて手配を行う。
- オ セミナーゲスト・運営スタッフ等に事前打ち合わせを実施するなど、当日のスケジュールやセミナー内容、注意事項等を関係者に周知し、当日のセミナー運営が円滑に行われるよう努めること。
- カ セミナーの運営については、県及び東京に配置する移住・交流相談員、移住・交流促進に取り組む他団体と連携すること。

(3) 広報周知

① チラシの作成・発送

セミナー開催についてのチラシ（A4版カラー両面、コート紙90kg）を県と協議の上制作し、開催40日前までにデータ（完成稿）を県へ提出する。また、チラシについては開催30日前までにデザイン・印刷し、関係各所へ発送する。

なお、オンラインセミナーについては、複数回をまとめて作成することも可とする（上限3回分）。

印刷部数及び発送先は以下のとおり。

印刷部数：オンラインセミナー1回あたり500部程度、対面セミナー1回あたり700部程度

〈発送先〉

- ・ かごしま「よかところ」暮らし支援センター
- ・ 移住・交流情報ガーデン
- ・ 大阪ふるさと暮らし情報センター
- ・ セミナー参加市町村（開催1回あたり3～5箇所）
- ・ 鹿児島県産業人材確保・移住促進課
- ・ 鹿児島県東京事務所
- ・ 鹿児島県大阪事務所
- ・ 鹿児島県福岡事務所

・セミナーゲスト

② イベント案内記事の作成等

ア 開催 30 日前までに、セミナーのキービジュアルを作成し、ポータルサイト「かごしま移住ネット」にて、セミナーの日時・開催方法・開催場所・セミナー内容等の概要を掲載した記事を作成し、「イベント・お知らせ」に掲載すること。

イ SNS（「かごしま移住ネット」インスタグラム・フェイスブック）にもセミナー開催の投稿を行うため、SNS配信用のキービジュアル及び投稿記事を作成すること。SNSへの投稿については、別途、県において指示する。

ウ 移住・交流メールマガジンでもセミナー開催の案内を行うための記事の作成を行うこと。

③ Web 広告配信

セミナーへの集客を効果的かつ効率的に行うため、セミナー各回開始前に広告配信を随時行うこと。その他、オンラインセミナーの初回以降、数回については、移住検討者が閲覧するWebサイト（SMOUTやTURNSなど）へ出稿し、集客を図ること。

セミナー申込件数の目標値は、以下のとおりとする。

・オンラインセミナー：70 件／回

・対面セミナー：25 件／回

(4) 実施計画書等の作成

開催 30 日前までに、オンラインセミナーの場合は、セミナー概要・当日スケジュール・注意事項等を記載した実施計画書を、対面セミナーの場合は、セミナー概要・当日スケジュール・運営スタッフ・会場レイアウト・注意事項等を記載した実施計画書を作成し、県及び参加市町村に共有すること。

また、確定した実施計画書については、編集可能なデータ（パワーポイント、ワード等）を県に共有すること。

(5) 市町村への連絡・調整

セミナーへ参加する市町村等に対し、セミナーへ参加するにあたり必要な情報や、運営に必要な情報の連絡・調整等を行う。

オンラインセミナー及び対面セミナーの開催にあたっては、事前に参加市町村に対して説明会を行い、当日のスケジュールやセミナー内容、注意事項等を関係者に周知し、当日のセミナー運営が円滑に行われるよう努めること。

なお、市町村等に対するセミナー参加の希望調査及び選定は県において行う。

(6) セミナー参加者の事前受付及びセミナーアンケートの取りまとめ

① 参加者の事前受付

ア セミナー参加者の募集及び申込の受付を行う。

イ セミナー参加者に対し、参加用URLの送付を行う。

② アンケートの取りまとめ等

ア 各セミナー開催後は、翌日までに参加者数の速報値を集計し、県及び参加市町村等に報告すること。

イ 各セミナー開催後に、参加者に対してアンケートの回答依頼を行い、アンケー

ト結果や課題、分析等をまとめたレポートを作成し、各セミナー開催後 10 日以内に県及び参加市町村等に共有すること。

また、ふるさと回帰支援センター及び県・市町村等からのイベント情報等のお知らせを希望する参加者及び必要な情報のリストを併せて共有すること。

(7) セミナー開催にあたっての留意事項

セミナー開催にあたり、移住に関心のない者等に対して金銭等を支給して集客を行わないこと。

また、セミナー参加者に対するプレゼント等の企画を行う際は、景品表示法に留意し、適切な価額のプレゼントを準備すること。

(8) 情報セキュリティ対策

① メール送信に関するセキュリティ対策

メール送信における情報流出を防止するため、受託業務におけるメール送信においては、以下に示す適切な措置を実施し、後日確認できるよう記録すること。また、県が求めた場合は、実施している措置の内容及び記録を書面で提出すること。

ア 利用しているメールシステムで誤送信防止機能（上長承認・送信遅延・警告表示等）の利用が可能な場合は、有効化すること。

イ 個人情報（個人のメールアドレスを含む）を取り扱う業務の場合にあつて、誤送信防止機能を利用できない場合は、通常のメール送信時の情報セキュリティ対策に加えて対策を定め、書面で県に提出すること。

ウ 送信前に、宛先、CC を使用していないこと、BCC 欄を使用していること及び添付ファイルの内容の二重確認（ダブルチェック）を実施すること。

エ 個人情報を含む添付ファイルの暗号化またはパスワード保護すること。

オ 上記を含む受託者におけるメール送信手順書を作成し備えること。

② 職員に関するセキュリティ対策

受託者は、本業務に従事する職員全員に対し、情報セキュリティ対策を含む、業務実施に必要な知識及び技能を習得させるため、事前研修及び定期的な研修を実施し、後日確認できるよう記録すること。また、県が求めた場合は、研修の内容及び記録を書面で提出すること。

なお、研修の内容には、以下を必ず含むこと。

ア 個人情報保護及び情報セキュリティに関する事項

イ 情報流出防止対策

5 成果報告について

(1) 作成する成果品

委託事業で実施した内容（セミナーの広告配信等の状況、セミナーアンケートの取りまとめ及び分析を含む）をまとめた報告書（1冊）

(2) 成果品の提出期限

令和9年3月31日（水）

【別紙】 令和7年度 移住・交流セミナーのテーマ

	テーマ	日時	場所・形式
第1回	鹿児島で叶えた、わたらしい起業と暮らし ～私らしい場所で暮らす～	6月25日(水) 19:30～20:30	オンライン
第2回	かごしまとつながる未来への扉 移住相談会 in 東京	7月12日(土) 12:30～15:30	ふるさと回帰 支援センター東京
第3回	子育てしやすいって、こういうことだった ～鹿児島で見つけた新しい暮らし～	7月30日(水) 19:30～20:30	オンライン
第4回	鹿児島で育てる、わたしの農ある暮らし ～自然を感じる、未来をつくる～	8月22日(金) 19:30～20:30	オンライン
第5回	鹿児島の焼酎で、いい夜を。 ～薩摩を語るオンライン飲み会～	9月17日(水) 19:30～20:45	オンライン
第6回	鹿児島に暮らし、都会で働く。 ～二拠点生活という選択～	10月15日(水) 19:30～20:30	オンライン
第7回	かごしまとつながる未来への扉 移住相談会 in 大阪	10月26日(日) 13:30～16:30	グランキューブ大阪 ルーム 1009
第8回	愛する人と、愛せる場所へ ～パートナーの地元へ移住～	11月12日(水) 19:30～20:30	オンライン
第9回	島に暮らす、島に生きる。 ～鹿児島の離島ライフのリアル～	12月3日(水) 19:30～20:30	オンライン
第10回	鹿児島で探す・育てる、わたしの家と暮らし。 ～かごしまで叶える新しい生活～	12月17日(水) 19:30～20:30	オンライン
第11回	鹿児島に暮らして、味わったもの。 ～食と文化が育む、わたしの毎日～	1月21日(水) 19:30～20:30	オンライン
第12回	鹿児島で自分らしく暮らす若者世代。 ～地域で遊ぶ、地域を動かす～	2月25日(水) 19:30～20:30	オンライン
第13回	鹿児島でかなえる、リモートワークの心地よい日常。 ～働き方も、暮らし方も自由に～	3月11日(水) 19:30～20:30	オンライン

※ 詳細については、「かごしま移住ネット」のイベント・お知らせから閲覧できます。